

トラック協会非加盟事業者アンケートまとめ

令和6年3月22日

トラック輸送における取引環境・労働時間改善青森県協議会

農産物輸送のアンケートはトラック協会会員を対象にしているため、非加盟事業者の農産物輸送の現状を確認するためアンケートを実施。
「荷役作業時間」「標準的な運賃の届出状況」「荷主との交渉状況」「2024年問題への対応」を調査した。



非加盟事業者12事業者にアンケートを送付。7事業者から回答。
7事業者の内、3事業者が農産物輸送に携わっていた。



農産物輸送に携わっている3事業者の概要

A事業者：青森市の事業者、関東へ青果物を輸送（元請）

B事業者：八戸市の事業者、関東へ青果物を輸送（下請）

C事業者：青森市の事業者、東北の市場に青果物を運送（元請）

A事業者 待機時間【発荷主】約1時間 【着荷主】なし
荷役時間【発荷主】約2時間 【着荷主】約2時間
附帯作業なし

○標準的な運賃届出「無」理由は收受出来ないから、現状の收受運賃は標準的な運賃の8割程度、燃料費上昇分ついて荷主は転嫁してくれない

B事業者 待機時間【発荷主】約0.5時間 【着荷主】約1時間
荷役時間【発荷主】約0.5時間 【着荷主】約1時間
附帯作業なし

○標準的な運賃届出「有」、現状の收受運賃は同業他社と同程度、燃料費上昇分の転嫁は3割程度の荷主が対応してくれている

C事業者 待機時間【発荷主】なし 【着荷主】なし
荷役時間【発荷主】約1.5時間 【着荷主】約1時間
附帯作業なし

○標準的な運賃届出「無」理由は青果物のため難しいため（価格転嫁が難しいためか）、現状の收受運賃は標準的な運賃の5割程度、燃料費上昇分の転嫁は全ての荷主が対応してくれている

A事業者

○荷主との交渉状況:交渉済。結果はうまくいかなかった。交渉し実情を説明したが荷主が決定した運賃になった。当社が交渉する前に荷主の提示した運賃に同意した事業者がいたため

○2024年問題の対応:困難であるが、対応できるように進めている

B事業者

○荷主との交渉状況:現在交渉中、荷主に改正改善告示を説明し進めている

○2024年問題の対応:困難であるが、対応できるように進めている

C事業者

○荷主との交渉状況:現在交渉中、単価運賃の値上げを進めており、荷主も2024年問題を意識して4月からの値上げを検討しているところ

○2024年問題の対応:対応できる見込み。待機時間が発生しやすい荷主に対し前日に荷物を揃えてもらい、次の日に配送することで待機、荷役作業時間少なくし、運転者の休憩、休息時間を多く取らせるようにしている

荷主との交渉がうまくいったD事業者

- ・青森市の事業者、仮設資材等を東北各地に輸送(元請)
- ・待機、荷役時間は発生せず、附帯作業も無い
- ・標準的な運賃は届出「有」、現況標準的な運賃の6割程度を収受。5割程度の荷主が燃料費上昇分の転嫁に対応
- ・荷主と交渉済。運賃値上げの必要性和質問に対し答えられるように資料を用意し、値上げを認められた
- ・2024年問題の対応は取組中であり、荷主と早朝、夕方の業務を無くすよう交渉中

荷主との交渉がうまくいかなかったE事業者

- ・青森市の事業者、食品を市内に配送(下請)
- ・待機時間は着荷主で約2時間、荷役時間は発着荷主でそれぞれ約1時間、その他作業時間が発着荷主でそれぞれ約1時間、附帯作業料金は収受出来ていない
- ・標準的な運賃は届出「無」理由は意味が無いから、現況標準的な運賃の7割程度を収受。燃料費上昇分の転嫁には対応してもらえていない
- ・荷主と交渉済。交渉したが逆に運賃が下がり、儲けにならない仕事が増えた。
- ・2024年問題の対応に取り組んでいるが、附帯作業が減らず、課題は荷主にある